

IT研修のプロフェッショナル  
エディフィストラーニングの  
実務に活かせるIT研修

# クラウド & AIエンジニア育成のための Microsoft Azure トレーニングガイド



エディフィストラーニングは、「マイクロソフトジャパンパートナー オブザイヤー2020」において、「Learning アワード」を受賞しました。



Microsoft  
Partner



Gold Data Platform  
Gold Data Analytics  
Gold Application Development  
Gold Datacenter  
Silver Cloud Platform

# INDEX

## ●クラウド新時代

- 実績と品質で  
選ばれるトレーニング …… 2
- クラウド移行の基本 …… 4

## ●トレーニングガイド

- Azure 認定資格 …… 6
- コースフロー …… 8
- オンラインライブ研修 … 11
- コース紹介 …… 12

## ●会社案内

- 講師紹介 …… 24
- ラーニングセンター …… 26
- 会社概要 …… 27



Azure First!

## 圧倒的な実績で、日本マイクロソフトからも 信頼されています

日本マイクロソフトの研修トレーニングにおいて、圧倒的な実績と信頼を誇るエディフィストラーニング。1994年から認定トレーニング機関として実績を重ねています。

マイクロソフト製品・技術に関して優れた知識と経験を持ち、その知識と経験を幅広く活用している個人を表彰する「MVP (Most Valuable Professional) アワード」も数多く受賞しています。竹島友理トレーナーは13年連続・通算17回、また甲田章子トレーナーは6年連続で MVP を受賞しています (2022年8月現在)。

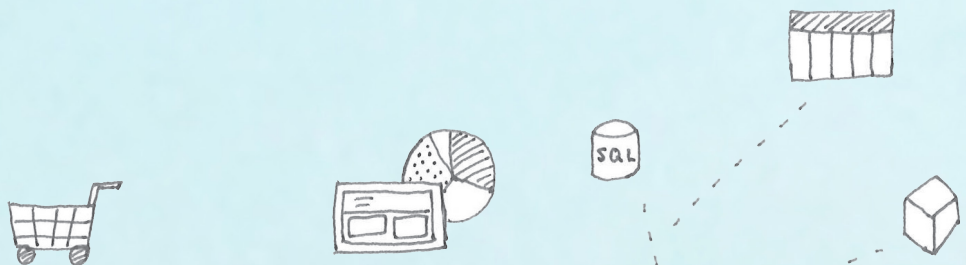


Microsoft  
Japan Partner of the Year  
2020

企業として「マイクロソフトジャパンパートナー オブ  
サイヤー 2020」 Learning アワードを受賞!

※本書に記載されている社名、製品名、システム名、サービス名は、すべて各社の商標および登録商標です。本書ではTM (商標)、® (登録商標) は割愛しています。

※本書に記載された情報は予告なく変更になる場合がございます。最新の情報は当社 Web サイトをご確認ください。



# 実績と品質で 選ばれるトレーニング

エディフィストレーニングでは、Microsoft Azure の IaaS、PaaS、SaaS 各クラウド環境の活用に役立つトレーニングコースを多数ご用意しています。

## クラウドの急速な進化にも すばやく、しっかり対応

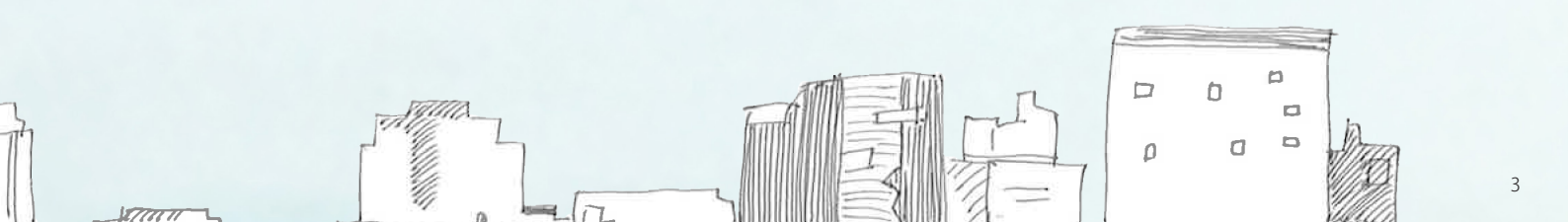
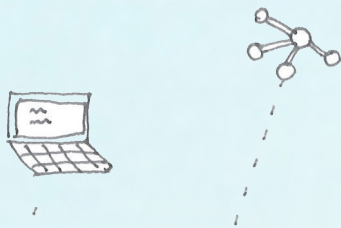
Microsoft Azure や Azure Active Directory といったクラウド技術は、非常に速いスピードで進化し続けています。弊社では、他社に先駆けていち早く最新のトレーニングを実施し、クラウドとともに進化するビジネスをサポートします。最新の技術を最新の環境で学習できるよう、マイクロソフト認定コースのカスタマイズや日本語化を積極的に行い、認定資格のバージョンアップにもいち早く対応しています。2020年には、オンラインライブ研修も開講しました。

## 多様で柔軟なコース展開で ビジネスに最適なトレーニングを提供

エディフィストレーニングは、お客様のビジネスに最適なトレーニングをご提供します。個々の技術や単独のサービス紹介にとどまらず、ビジネスユースケースに合わせた実践演習など、柔軟にカスタマイズされた研修コンテンツのご提供が可能です。

### 1 社向け研修も承ります

ご都合にあわせて、1名様からお気軽に受講いただける公開研修、専用の研修プランをご用意する1社向け研修からお選びいただけます。まずはエディフィストレーニングの教育コンサルタントにご相談ください。



# まず知っておきたい クラウド移行の基本

Microsoft Azure を活用しようとするときにポイントとなる  
クラウドの基本知識を解説します。

## 4種類のクラウド環境

企業システムのクラウド移行では、IaaS、CaaS、PaaS、SaaSの4種類の環境から選択することができます。

IaaSは、「Infrastructure as a Service」の略語で、システムの稼働に必要なハードウェア、仮想サーバーおよび、ネットワークなどのインフラストラクチャーをインターネット上のサービスとして提供します。CaaSは、「Containers as a Service」の略語で、コンテナを稼働させるためのハードウェア、OSをインターネット上のサービスとして提供します。PaaSは、「Platform as a Service」の略語で、アプリケーションが稼働するためのハードウェア、OS、ミドルウェア、ランタイムなどプラットフォーム一式をインターネット上のサービスとして提供します。SaaSは、「Software as a Service」の略語で、これまでパッケージ製品として提供されていたソフトウェアをインターネット上のサービスとして提供します。

## クラウド移行のための 4種類のシナリオ

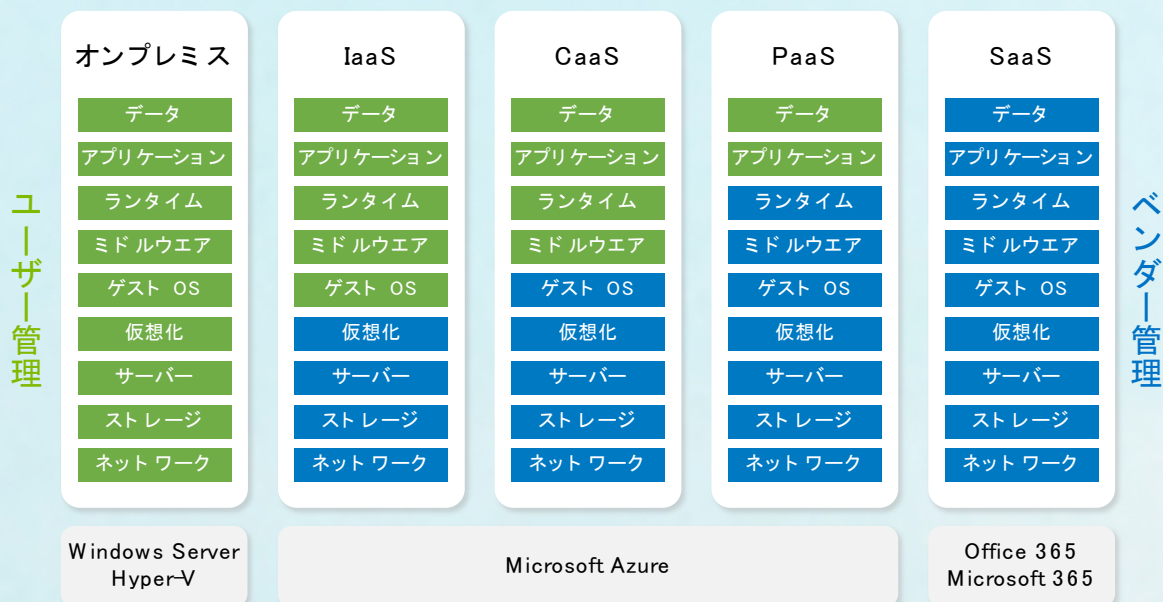
クラウド移行の計画は、次の4種類のシナリオに分けて考えると分かりやすくなります。

### ① Lift and Shift シナリオ

既存システムに対する変更は最小限に抑え、企業のデータセンターで稼働しているサーバーをクラウドのIaaS環境にそのまま移行します。このシナリオでは、ハードウェアやデータセンターの維持管理のコストを削減することができます。

### ② Modernization シナリオ

既存システムをCaaSまたはPaaS環境に移行することで、高可用性構成の維持管理やバックアップ作業などの運用に必要なコストを削減することができます。AKSベースの





# Azure First!

CaaS 環境を選択すると高度なオーケストレーションが可能となります。また、PaaS 環境では修正プログラムの適用なども自動化できます。

### ③ Innovation シナリオ

Azure が提供する各種 PaaS サービスを組み合わせ、ビッグデータ分析、IoT、AI ソリューション、チャット サービスなどのプロトタイプを素早く構築することができます。

### ④ SaaS (Office 365) の導入シナリオ

クラウドへの移行では、SaaS で実現できるものは SaaS を選択し、そうでないものは IaaS、PaaS を検討します。マイクロソフトは、Office 365、Dynamics 365、Azure Central などの SaaS サービスを提供しています。マイクロソフトのクラウド環境では、どのシナリオを選択しても、Azure Active Directory という共通の認証基盤を使用できるという、他のクラウド ベンダーにはない強みがあります。



## クラウド移行シナリオに対応したトレーニング

エディフィストラーニングでは、常に進化し続けるクラウドサービスに対応し、お客様のビジネスに最適なトレーニングをご提供するため、個々の技術や単独のサービス紹介にとどまらず、ビジネスユースケースに合わせた実践演習など、柔軟なカスタマイズコンテンツのご提供が可能です。Azure Active Directory のトレーニング コースをはじめ、Microsoft の IaaS、CaaS、PaaS、SaaS の各クラウド環境の活用に役立つトレーニング コースを多数ご用意していますので、高品質なトレーニングを、是非とも体験してください。

#### ① Lift and Shift シナリオ

- 既存システムをそのまま移行
- 仮想マシン、ストレージ、ネットワークをオンプレミスからクラウドへ移行



#### ② Modernization シナリオ

- 運用管理コストの削減
- CaaS サービス、汎用的 PaaS サービスを利用して既存システムをオンプレミスからクラウドへ移行



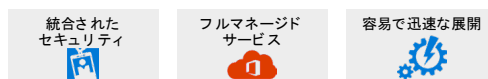
#### ③ Innovation シナリオ

- 新しいビジネスの模索/開発
- 業務データとビッグデータを業務系システムで活用
- 高速 PoC とアジャイル開発



#### ④ SaaS Office 365、Microsoft 365 導入シナリオ

- クラウド アプリ 開発の専門知識がなくても構築できる
- 既存システムとビジネス プロセスに統合



**Azure Active Directory**

統合された認証基盤

- 共通のユーザー ID 管理基盤でセキュリティ強化
- 脅威に対するリアルタイムな対処
- シングルサインオン
- 多要素認証

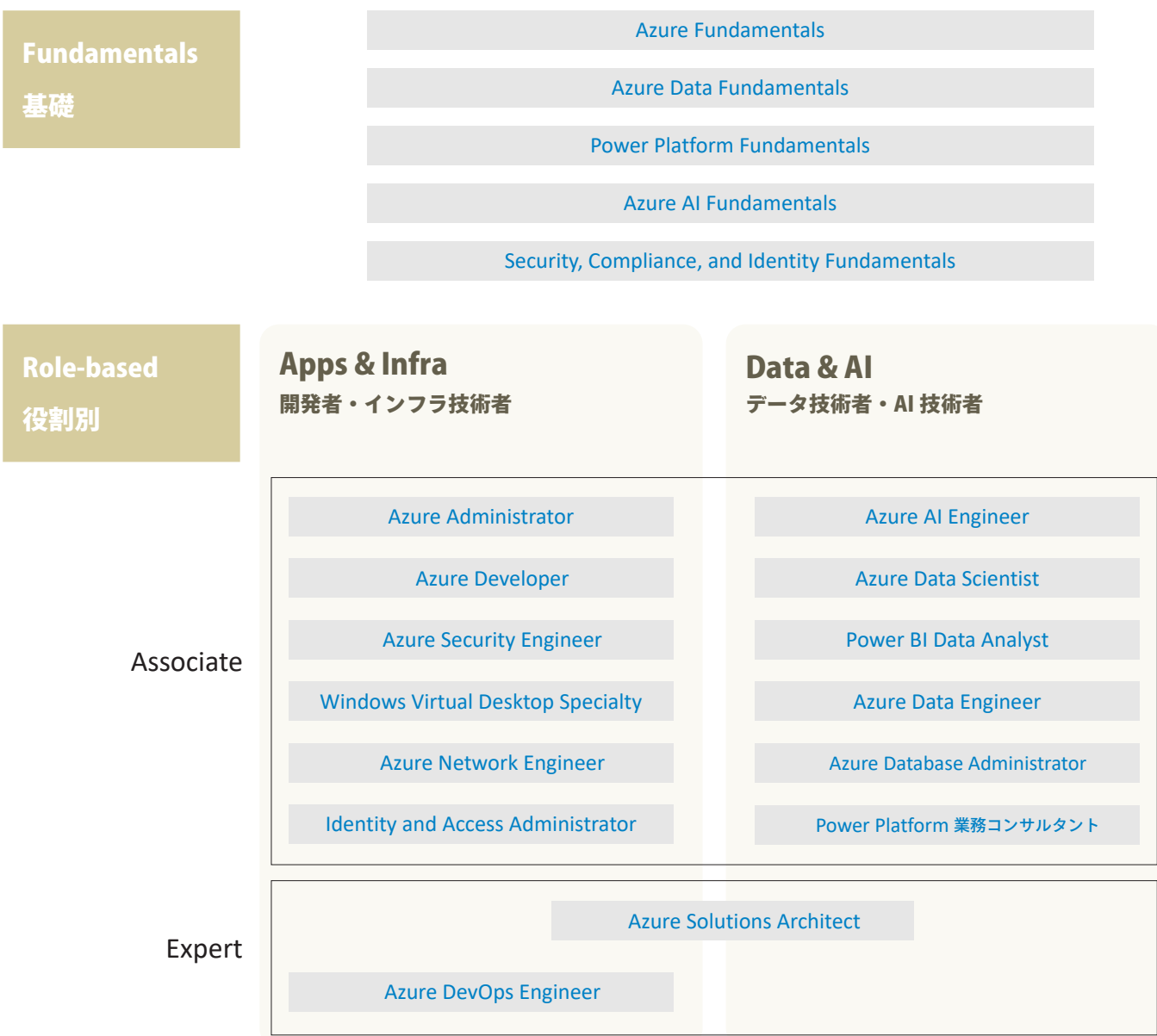
# Microsoft Azure 認定資格

Microsoft Azure を体系的に学ぶには、マイクロソフト認定資格がよい指針になります。  
入門資格から、職種・役割別の上級資格まで揃っています。

## Microsoft Azure の認定資格とは

マイクロソフトが認定する、ITプロフェッショナルと開発者の技術的・専門的知識をはかる資格です。認定資格は Fundamentals、Associate、Expert の3つのレベルから構成され、認定資格を得るには、対応する試験への合格が必要です。複数試験への合格が必要な場合もあります。

認定資格の取得をめざすなら、各資格に対応したマイクロソフト認定トレーニングと試験対策コースの受講がおすすめです。



# Microsoft Azure 認定資格の概要

## Fundamentals これから学習を開始される方に。

### Azure Fundamentals 試験: AZ-900

Cloud の概念、コアな Azure サービス、Azure の価格とサポート、および Cloud セキュリティ、プライバシー、コンプライアンス、信頼の基礎について理解していることを証明します。

### Azure Data Fundamentals 試験: DP-900

コア データの概念と、Microsoft Azure データ サービスを使用してそれらを実装する方法の基礎知識を持ち、さまざまなタイプのデータ ワークロードを理解していることを証明します。

### Power Platform Fundamentals 試験: PL-900

Power Platform の機能を理解し、Power Automate による自動化、Power BI でのデータ分析、Power App の作成などで生産性の向上が図れることを理解していることを証明します。

### Azure AI Fundamentals 試験: AI-900

機械学習および人工知能の概念と関連する Microsoft Azure サービスの基礎知識、一般的な機械学習および AI ワークロードの知識と Azure への実装方法の理解を証明します。

### Security, Compliance, and Identity Fundamentals

試験: SC-900

Microsoft Azure および Microsoft 365 のことを理解し、Microsoft セキュリティ、コンプライアンス、およびアイデンティティ ソリューションによって、包括的なソリューションを提供できることを理解していることを証明します。

## Associate 基本的な知識と業務経験を証明します。

### Azure Administrator 試験: AZ-104

計算、ストレージ、ネットワーク、セキュリティに関連する主要サービスを含む Microsoft Azure Solution の実装、監視、メンテナンスを行います。

### Azure Developer 試験: AZ-204

Cloud ソリューション アーキテクト、Cloud DBA、Cloud 管理者、およびクライアントと連携して、クラウドアプリケーションとサービスの設計、構築、テスト、および保守を行います。

### Azure Security Engineer 試験: AZ-500

セキュリティ制御と脅威保護の実装、ID とアクセスの管理、エンドツーエンドのインフラの一環としてクラウド/ハイブリッド環境でのデータ、アプリケーション、ネットワーク保護を担います。

### Windows Virtual Desktop Specialty 試験: AZ-140

Azure でのあらゆるデバイスで仮想デスクトップエクスペリエンスとリモートアプリの計画、提供、および管理に関する専門知識が必要です。

### Azure Network Engineer 試験: AZ-700

ハイブリッドネットワーク、接続、ルーティング、セキュリティ、Azure サービスへのプライベートアクセスなど、Azure ネットワーキングソリューションの計画、実装、および保守を行います。

### Identity and Access Administrator 試験: SC-300

Azure Active Directory 使用して、組織の ID およびアクセス管理システムを設計、実装、運用します。エンタープライズ アプリケーションへの安全な認証および認可アクセスの提供などのタスクを管理します。

### Azure AI Engineer 試験: AI-102

Azure Cognitive Services、Azure Cognitive Search、Microsoft Bot Framework を使う AI ソリューションの構築、管理、および展開を行います。

### Azure Data Scientist 試験: DP-100

データサイエンスと機械学習に関する知識を活用して、Azure の機械学習技術を活用してビジネス上の問題を解決するモデルをトレーニング、評価、および展開します。

### Power BI Data Analyst 試験: PL-300

組織が Power BI を使用してデータ資産の価値を最大化できるようにし、スケーラブルなデータ モデルの設計と構築、データのクリーニングと変換、および重要なビジネス価値を提供する高度な分析を行います。

### Azure Data Engineer 試験: DP-203

さまざまな構造化および非構造化データシステムからのデータを、分析ソリューションの構築に適した構造に統合、変換します。また、統合する対象分野の専門知識も必要です。

### Azure Database Administrator 試験: DP-300

Microsoft Azure Data Services および Microsoft SQL Server 上に構築されたクラウド ネイティブおよびハイブリッドデータプラットフォームソリューションの運用面を実装して管理します。

### Power Platform 業務コンサルタント 試験: PL-200

組織の利害関係者や、ソリューション アーキテクト、開発者などの専門家と協力して、Power Apps、Power BI、Power Virtual Agents を使用するソリューションを構築して実装します。

## Expert 高度な技術力と経験を証明します。

### Azure Solutions Architect 試験: AZ-305

Azure 上で実行されるソリューションを設計できるように、コンピューティング、ネットワーク、ストレージ、およびセキュリティに関する専門知識を持っている必要があります。

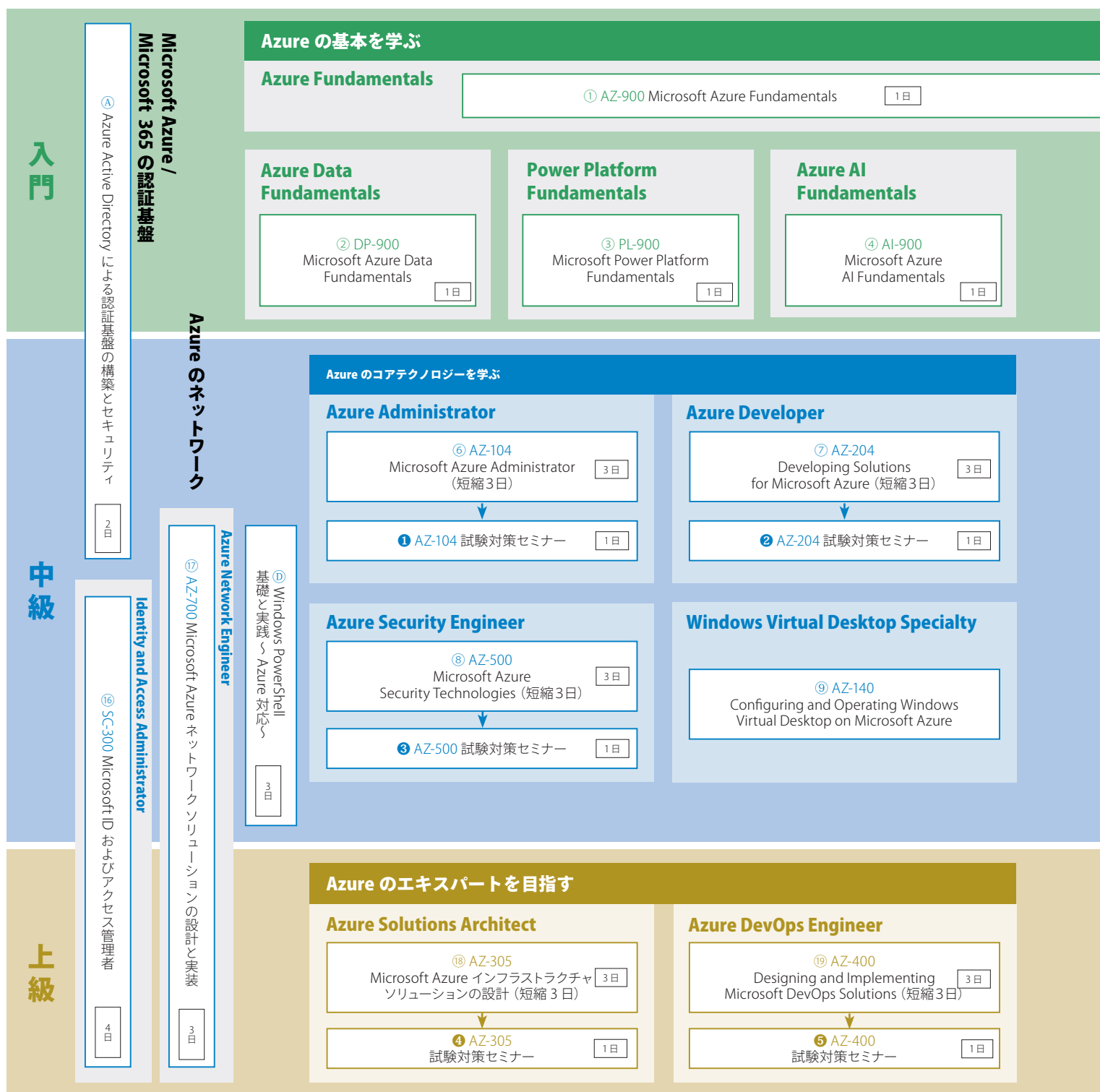
### Azure DevOps Engineer 試験: AZ-400

Azure DevOps プロフェッショナルは人とプロセスとテクノロジーを、エンドユーザーのニーズやビジネスの目的を満たす価値ある製品やサービスと結びつけて、継続的に提供します。

# 研修コースフロー

Microsoft Azure とクラウド活用のスキルを学びたい方に向けた、標準的な研修受講フローをご紹介します。

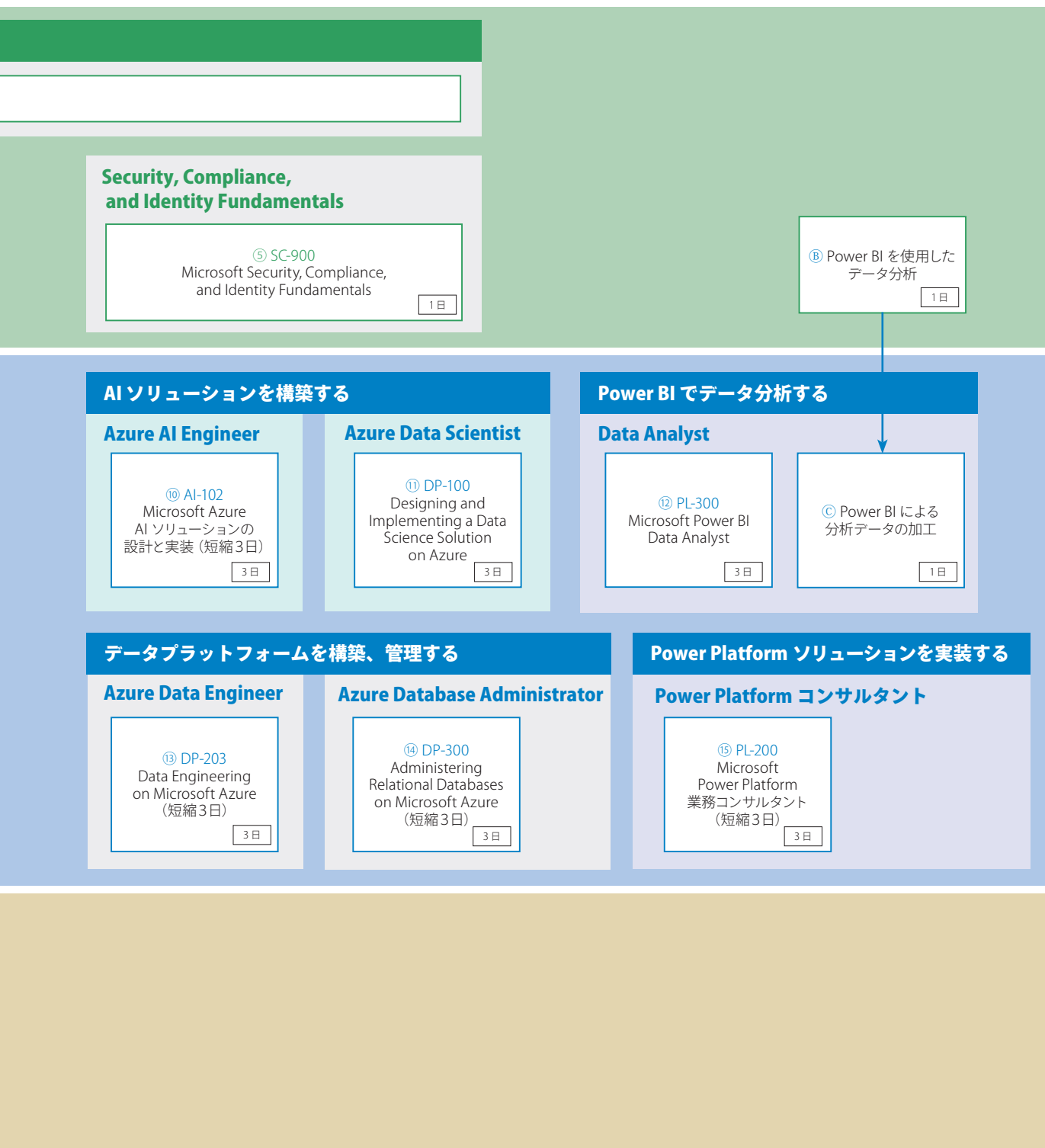
受講者の職種や、習得したい技術に応じて、最適なトレーニングを選択して受講できます。



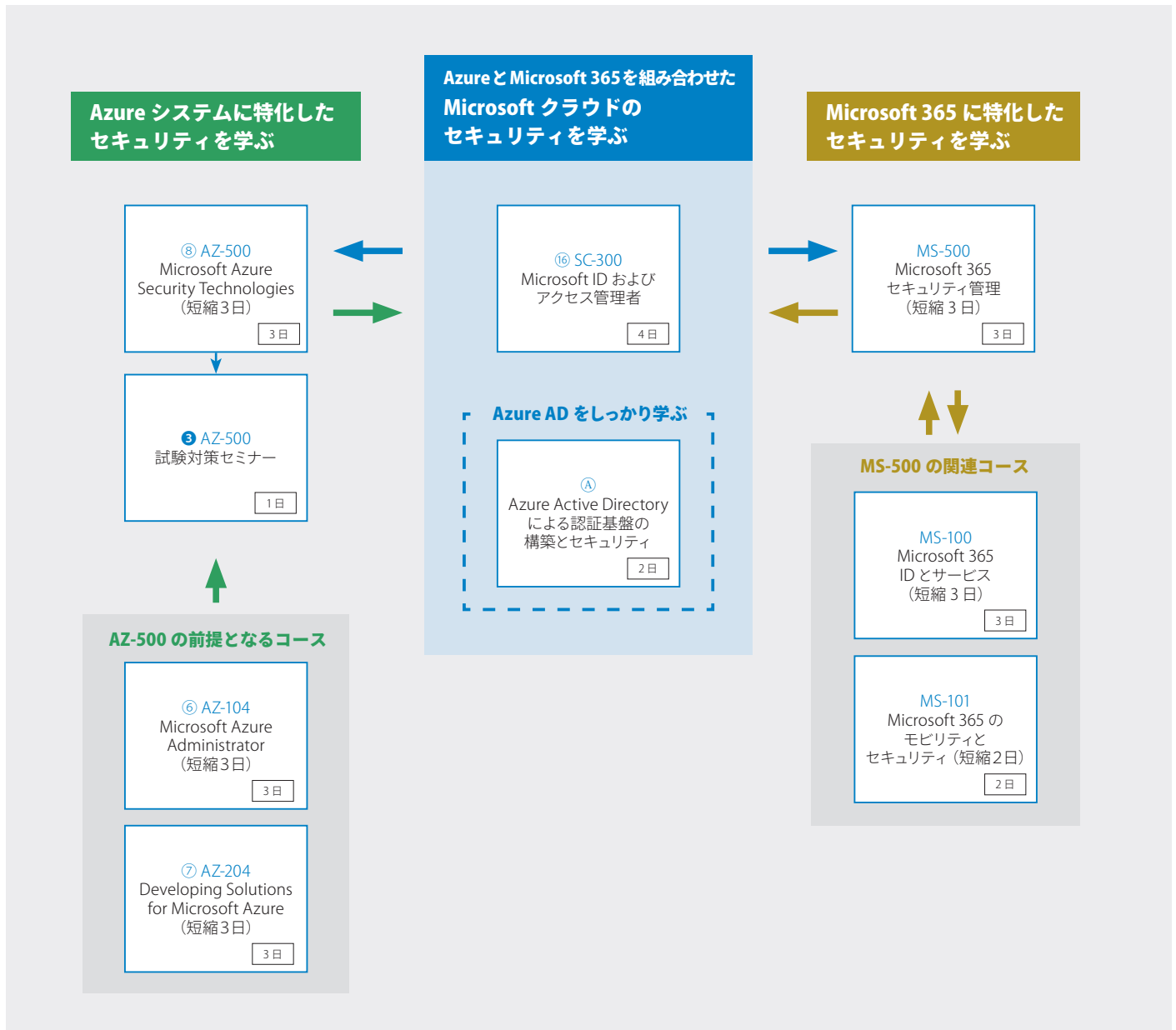
🖥️ 各コースをクリックするとウェブサイトのコース詳細が開きます。  
リンクのないコースは、準備中です。

① コースフロー上の番号は、コース紹介 (p.12 ~) の番号に対応しています。

①~⑯ Microsoft 認定コース ①~⑤ 試験対策セミナー ①~⑯ オリジナルコース  
番号の降られていないコースは、本パンフレットでは詳細をご案内しておりません。  
ウェブサイトにてご確認ください。



# [Microsoft クラウドセキュリティ] コースフロー



🖥️ 各コースをクリックするとウェブサイトのコース詳細が開きます。

リンクのないコースは、準備中です。

① コースフロー上の番号は、コース紹介 (p.12 ~) の番号に対応しています。

番号の降られていないコースは、本パンフレットでは詳細をご案内しておりません。  
ウェブサイトにてご確認ください。

これいいかも！



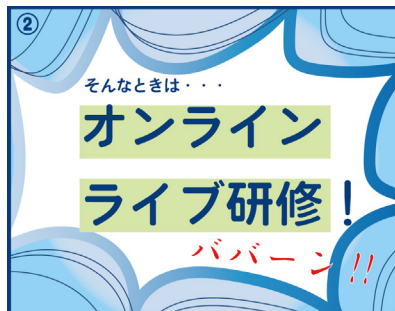
# Microsoft Azure 研修は オンラインで 受講できます！



エディフィストラーニングのオンラインライブ研修は、リアルタイムで行われる講義や演習に、ネットワークを通じてオンラインで参加するスタイルの研修です。

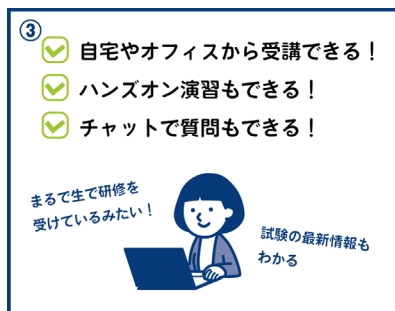
## オンラインライブ研修の特長

- ✔ 高品質な研修を、自宅やオフィスから受講
- ✔ ハンズオン演習と丁寧なフォロー
- ✔ チャットで質問もできる



## 研修センターへ足を運ぶことなく 高品質な研修と演習を受けられます

オンラインライブ研修なら、エディフィストラーニングの講師による質の高い研修を、PCとネットワーク環境さえあればどこからでも受講でき、移動や宿泊のコストも抑えられます。



研修は一方向的な動画配信ではなく、受講者とともにインタラクティブに進行。受講者の理解度に応じた補足説明のほか、チャットによる質問も可能です。さらに、「理解が深まった」「自習より効率的」と集合研修で好評のハンズオン演習を、オンラインでも実施しています。オンラインでも、集合研修に劣らずしっかり学べます。



## 書籍やeラーニングに比べ 最新の技術・情報を学べます

急速に進化を続けるクラウド技術は、情報がすぐに古くなってしまいがち。書籍やeラーニングでは最新の技術・情報を獲得することは困難です。新しい技術を「まさに今」習得する必要がある方に、最新情報での研修を提供します。

# Microsoft Azure コース紹介

エディフィストラainingでは、習得したいスキルや目的に応じて豊富な Microsoft Azure トレーニングコースをご用意しております。最新のコース内容や開催日程は、ウェブサイトにてご確認ください。

Web Site



アイコンのコース以外は、ハンズオン演習があります。



各コースをクリックするとウェブサイトのコース詳細が開きます。  
リンクのないコースは、準備中です。

## Microsoft 認定コース Microsoft Official Course

ハンズオン演習を通して Microsoft Azure を学びながら、マイクロソフト認定資格の取得を目指せるコースです。



コースコード：MSCAZ900

### ① AZ-900 Microsoft Azure Fundamentals ハンズオン演習付き

クラウドサービスに関する基礎レベルの知識と、Microsoft Azure で提供されるサービスの概要を学びます。クラウドならではの考え方やオンプレミスとの違い、Microsoft Azure で何ができるか、といったクラウド活用に不可欠なポイントを理解できます。本来は座学がメインのコースですが、エディフィストの研修では Azure の IaaS を体験できるハンズオン演習が加わり、より実践的な内容となっています。

※このコースは、マイクロソフト認定試験である AZ-900 に対応しています。

対象者

- ・クラウドベースのソリューションやサービスの販売、購入など、技術以外のバックグラウンドをお持ちの方
- ・クラウドベースのソリューションやサービスに関与している方
- ・クラウドサービスや Microsoft Azure を初めて触る技術者



コースコード：-

## ② DP-900 Microsoft Azure Data Fundamentals ハンズオン演習付き

このコースでは、クラウド環境でのデータベースの概念の基礎を学び、クラウド データ サービスの基本的なスキルを習得し、Microsoft Azure 内のクラウド データ サービスの基礎知識を習得します。コアデータの種類、Azure 上でのリレーショナルデータ操作方法、Azure 上での非リレーショナルデータの操作方法、Azure の分析ワークロードについて理解を深めます。

対象者

クラウド環境でのデータベースの概念の基礎を学び、クラウド データ サービスの基本的なスキルを習得し、Microsoft Azure 内のクラウド データ サービスの基礎知識を習得したい方



コースコード：MSCPL900

## ③ PL-900 Microsoft Power Platform Fundamentals ハンズオン演習付き

このコースは、Power Platform についての基礎概念を学習します。また、ハンズオン演習を行い、Power Platform ソリューションの構築を体験します。Power Platform、Power Platform コンポーネント (Dataverse、AI Builder、コネクタ)、Power Apps を使用したソリューションの構築方法、Power BI を使用したソリューションの構築方法、Power Automate を使用したソリューションの構築方法、Power Virtual Agents を使用したソリューションの構築方法について基礎的な内容を理解できるようになります。

前提条件

クラウド コンピューティングの概念の理解、PC の基本操作の知識、インターネットの基礎知識  
(Microsoft Power Platform の経験は必要ありません)

対象者

- Power Platform の基礎を学習したい方
- Power Platform のサービスを実際に触ってみたい方



コースコード：MSCAI900

## ④ AI-900 Microsoft Azure AI Fundamentals ハンズオン演習付き

このコースでは、これから人工知能の基礎を学びたい方向けに、人工知能 (AI) の基礎概念、および、AI ソリューションの構築に使用できる Microsoft Azure サービスの概要を学習します。「人工知能とは」という概念から始まる基礎解説と、Azure AI サービスの代表的な機能である「予測分析」「視覚・言語処理」「対話型 AI」をハンズオンで体験することで、AI に関する基礎的な理解と、AI によってどのようなことができるのかのイメージを持つことができます。

対象者

- Azure サービスを通じて、人工知能の基礎理解を図りたい方
- Azure 人工知能サービスの概要を知りたい方



コースコード：MSCSC900

## ⑤ SC-900 Microsoft セキュリティ、コンプライアンス、ID の基礎

Microsoft のクラウドソリューションにおけるセキュリティ、コンプライアンス、ID の概念の基礎知識を習得します。セキュリティ、コンプライアンス、ID の基本的な概念、Microsoft ID とアクセス管理ソリューションの概念と機能、Microsoft セキュリティ ソリューションの機能、Microsoft コンプライアンス ソリューションの機能について概要を学びます。

### 前提条件

Microsoft Azure と Microsoft 365 に関する基本的な知識

### 対象者

Microsoft のクラウドソリューションにおけるセキュリティ、コンプライアンス、ID の概念の基礎知識を習得したい方



コースコード：MSCAZ104

## ⑥ AZ-104 Microsoft Azure Administrator (短縮 3 日)

「Azure 管理者」を目指す IT 技術者向けのコースです。Azure サブスクリプション、Azure Active Directory (Azure AD) テナント、コンピューティング (Azure 仮想マシン、App Service、コンテナ)、ストレージ、ネットワークなど、Azure の主要なインフラストラクチャのサービスの基本概念、デプロイ、管理、監視について幅広く学習します。このコースで学ぶことはすべて、Azure 上位コースの前提知識となります。Azure はとても進化が速いので、弊社では、最新情報を反映させた独自に作成した手順書で演習を行っています。

※このコースは、マイクロソフト認定コース AZ-104 (4 日間) を 3 日間に短縮したコースです。AZ-104 の資格取得を目指す方は、「AZ-104 試験対策セミナー」をあわせて受講いただくことをお勧めします。

### 前提条件

クラウドコンピューティングの基礎およびコンピューターネットワーク (仮想化技術、障害回復や災害復旧、Windows Server、Active Directory) の基礎知識および経験がある

### 対象者

「Azure の管理者、開発者、提案 / 設計 / 構築者 および「Azure 管理者」を目指す IT 技術者



コースコード：MSCAZ204

## ⑦ AZ-204 Developing Solutions for Microsoft Azure (短縮 3 日)

Azure でアプリ開発をされるエンジニア向けのコースです。Azure PaaS の主要サービスを理解し、Web アプリを Azure Web App、Functions、SQL Database、Cosmos DB といった Azure フルマネージドサービスをデプロイして動作させます。基本的な アプリから始めて、データベースを使用するアプリや Azure サービスと連携して動作するアプリケーションを作成しながら、Azure でのアプリ開発の基本を習得します。

※このコースは、マイクロソフト認定コース AZ-204 (5 日間) をハンズオン演習を中心に日本語化し、3 日間に短縮したコースです。AZ-204 の資格取得を目指す方は、「AZ-204 試験対策セミナー」をあわせて受講いただくことをお勧めします。

### 前提条件

- .NET での Web アプリケーションの開発経験がある
- C#、SQL の基礎構文の理解、ネットワークの基礎知識、仮想化技術の基礎知識がある

### 対象者

- クラウド技術の基本的な知識を有し、Azure PaaS の主要サービスについて、詳しく知りたい IT エンジニア
- Azure Web App、Functions、SQL Database、CosmosDB、Blob Storage を組み合わせたアプリケーション開発、展開、構成を理解したい IT エンジニア
- オンプレミスで動作している .NET ベースの Web アプリケーションを Azure PaaS 環境に移行したいアプリケーション開発者



コースコード：MSCAZ500

## ⑧ AZ-500 Microsoft Azure Security Technologies (短縮 3 日)

「Azure セキュリティ エンジニア」を目指す、IT 技術者向けのコースです。本コースは、AZ-104 および AZ-204 の技術をベースに、Azure Active Directory (Azure AD) の ID 管理とアクセス管理、境界ネットワーク セキュリティ、仮想ネットワーク セキュリティ、ホスト セキュリティ、アプリケーション セキュリティ、ストレージ セキュリティ、データベース セキュリティなど、「Azure セキュリティ エンジニア」に必要な、Azure システム全体の多層防御、およびセキュリティ監視について学習します。

※このコースは、マイクロソフト認定試験である AZ-500 に対応した 3 日間の短縮コースです。AZ-500 の資格取得を目指す方は、「AZ-500 試験対策セミナー」をあわせて受講いただくことをお勧めします。

### 前提条件

AZ-104 (旧 AZ-103)、AZ-204 (旧 AZ-203) コースを受講済み、または同等の知識がある

### 対象者

Azure の管理者、開発者、提案 / 設計 / 構築者、および「Azure セキュリティ エンジニア」を目指す IT 技術者



コースコード：-

## ⑨ AZ-140 Configuring and Operating Windows Virtual Desktop on Microsoft Azure

開講予定



コースコード：MSCAI102

## ⑩ AI-102 Microsoft Azure AI ソリューションの設計と実装 (短縮 3 日)

本コースは、Azure Cognitive Services、Microsoft Bot Framework、および Azure Cognitive Search が提供する AI 機能を使用するアプリケーションの構築方法を学習したいソフトウェア開発者を対象としています。プログラミング言語は、C# または Python を選択することができます。

※このコースは、マイクロソフト認定コース AI-102 (4 日間) を 3 日間に短縮したコースです。

### 前提条件

- Microsoft Azure の基本知識と Azure ポータル操作スキルがある
- C# または Python でのプログラミングに慣れている (エディターは Visual Studio Code を使用します)
- REST API を使用したプログラミングと JSON に慣れている

### 対象者

- REST ベースの API を使用して Azure が提供する Cognitive Services の主要機能を活用したいデベロッパー
- 言語分析、チャットボット、コンピュータービジョン、知識マイニング、インテリジェント検索などを活用した AI ソリューション構築に関心がある IT エンジニア



コースコード：MSCDP100

## ⑪ DP-100 Designing and Implementing a Data Science Solution on Azure

Azure Machine Learning サービスを使用して、ソリューションを開発し、展開する方法を習得します。Azure サービスの概要から始まり、Azure のデータサイエンスサービスである Azure Machine Learning サービスを使用して、データサイエンスパイプラインを自動化することを中心に学習します。

※このコースは、マイクロソフト認定試験である DP-100 に対応した 3 日間コースです。

### 対象者

- ・データサイエンティストを目指す方
- ・機械学習モデルのトレーニングと展開において重要な責任を持つ方



コースコード：MSCPL300

## ⑫ PL-300 Microsoft Power BI Data Analyst

Power BI でデータをモデル化、視覚化、分析するために最適な方法をハンズオン形式で学習します。

- リレーショナル データと非リレーショナル データの両方を含むさまざまなデータにアクセスして処理する方法
- データセットやグループを含む Power BI 全体に適切なセキュリティ標準とポリシーを実装する方法
- コンテンツの共有と配布のためにレポートとダッシュボードを管理および展開する方法
- Power BI サービス内でページ分割されたレポートを作成し、ワークスペースに発行する方法

※このコースは、マイクロソフト認定試験である PL-300 に対応した 3 日間コースです。

### 対象者

Power BI を使用してデータ分析を正確に実行する方法を学びたい方



コースコード：MSCDP203

## ⑬ DP-203 Data Engineering on Microsoft Azure (短縮 3 日)

Azure データプラットフォームテクノロジーを使用したバッチおよびリアルタイムの分析ソリューションの操作に関連するデータエンジニアリングのパターンと実践を学びます。分析サービingleイヤーの設計、ソースファイルを操作するためのデータエンジニアリングの考慮事項、Azure Synapse Analytics、Azure Databricks にある Apache Spark 機能を使用してデータを読み込むさまざまな手法、または Azure Data Factory や Azure Synapse パイプラインを使用して取り込む方法、パフォーマンスを最適化できるように分析システムのパフォーマンスをモニタリングおよび分析する方法などを学習します。

※このコースは、マイクロソフト認定コース DP-203 (4 日間) を 3 日間に短縮したコースです。

### 前提条件

- ・クラウドコンピューティングとコアデータに関する知識と、データソリューションに関する経験を有する
- ・「AZ-900」「DP-900」コースを受講済み、または同等の知識がある

### 対象者

- ・Microsoft Azure に存在するデータプラットフォームテクノロジーを使用してデータエンジニアリングと分析ソリューションを構築する方法について学びたいデータプロフェッショナル、データアーキテクト、およびビジネスインテリジェンスプロフェッショナルの方
- ・Microsoft Azure 上に構築された分析ソリューションを使用するデータアナリストの方

## ⑭ DP-300 Administering Relational Databases on Microsoft Azure (短縮 3 日)

このコースでは、クラウド、オンプレミス、およびハイブリッド リレーショナル データベースの SQL Server データベース インフラストラクチャを管理する知識とスキルを学び、Microsoft PaaS リレーショナル データベース製品を使用するための基本スキルを習得します。

※このコースは、マイクロソフト認定コース DP-300 (4 日間) を 3 日間に短縮したコースです。

### 対象者

Microsoft Azure でのデータ プラットフォーム テクノロジの管理について学習したい方

## ⑮ PL-200 Microsoft Power Platform 業務コンサルタント (短縮 3 日)

このコースでは、Microsoft Power Platform ソリューションを使用して、機能コンサルタントの役割を担う組織のビジネスプロセスを簡素化、自動化、および強化する方法を学びます。演習では Microsoft Power Platform を使用して、アプリケーションの拡張、カスタムユーザーエクスペリエンス、システム統合、データ変換、カスタムプロセスの自動化、およびカスタムの視覚化を作成します。

※このコースは、マイクロソフト認定コース PL-200 (5 日間) を 3 日間に短縮したコースです。

### 前提条件

クラウド コンピューティングの概念の理解、PC の基本操作の知識、インターネットの基礎知識

### 対象者

- PowerPlatform による、検出の実行、要件の取得、対象分野の専門家と利害関係者の関与、要件の翻訳、および Microsoft PowerPlatform ソリューションとアプリの構成を担当する方
- PowerPlatform を活用し、アプリケーションの機能強化、カスタムユーザーエクスペリエンス、システム統合、データ変換、カスタムプロセスの自動化、カスタムの視覚化などを実装する方

## ⑯ SC-300 Microsoft ID およびアクセス管理者

講義とハンズオン演習を通じて「Azure Active Directory (Azure AD)」を“広く 深く” 学習します。Azure AD の一通りの機能を理解し、Microsoft クラウド (Microsoft Azure および Microsoft 365) システムにおける Azure AD の ID/アクセス管理システムを設計/実装/運用/監視できるようになることを目指します。

### 前提条件

- セキュリティのベストプラクティスや業界のセキュリティ要件、セキュリティ概念の一般的な知識
- Active Directory、認証、認可 (承認) などの、ID の概念の知識
- Azure の基本知識、Azure ポータル、Azure Cloud Shell (Azure PowerShell、Azure CLI) の基本操作
- Azure ワークロード (仮想マシン、アプリケーション、データ、アプライアンスなどの集まり) のデプロイ経験

### 対象者

Microsoft クラウドにおいて ID およびアクセス管理に携わるセキュリティ エンジニア、Azur AD システムの設計 / 提案 / 構築者、プロジェクト マネージャー、Azure のアプリ開発者、クラウド アプリ管理者、Azure AD 管理者、および「Identity and Access Administrator Associate」認定を目指す、中級以上のエンジニア



コースコード：MSCAZ700

## ⑰ AZ-700 Microsoft Azure ネットワーク ソリューションの設計と実装

「Microsoft Azure ネットワークエンジニア」に必要とされる知識を習得するためのコースです。Microsoft Azure で提供されるネットワークソリューションの設計、実装、および監視や保守を行う方法について学習します。Azure のコアネットワーク、ハイブリッドネットワーク、トラフィック分散、ネットワークセキュリティ、プライベートアクセス、ネットワーク監視等の内容を含み、Microsoft Azure のネットワークに関わるソリューションについて、解説とハンズオン演習の両面からアプローチします。

### 前提条件

- ・「AZ-104: Microsoft Azure Administrator」を受講済み、または同等の知識がある
- ・ネットワークの基礎知識 (OSI 参照モデル、DNS、サブネットの計算など) がある

### 対象者

- ・ Microsoft Azure ネットワーク管理者、提案 / 設計 / 構築者
- ・ 「AZ-700: Designing and Implementing Microsoft Azure Networking Solutions」 認定を目指す IT 技術者



コースコード：MSCAZ305

## ⑱ AZ-305 Microsoft Azure インフラストラクチャ ソリューションの設計 (短縮 3 日)

Azure ソリューション アーキテクトがインフラストラクチャ ソリューションを設計する方法について学ぶコースです。講義とケーススタディを通じて、基本的なアーキテクト設計の原則を理解します。トピックとしては、ガバナンス、コンピューティング、アプリケーション アーキテクチャ、ストレージ、データ統合、認証、ネットワーク、ビジネス継続性、移行についてが含まれています。

※このコースは、マイクロソフト認定コース AZ-305 (4 日間) を 3 日間に短縮したコースです。

### 前提条件

- ・ 過去に Azure リソースのデプロイまたは管理の経験があること
- ・ 次の概念的な知識を持っていること：Azure Active Directory・VM、コンテナ、サーバーレスソリューションなどの Azure コンピューティングテクノロジー・ロード バランサーを含む Azure 仮想ネットワーク・Azure Storage テクノロジー (非構造化およびデータベース)・メッセージングや高可用性など、アプリケーションの設計に関する一般的な概念

### 対象者

ネットワーク、仮想化、ID、セキュリティ、ビジネス継続性、ディザスター リカバリー、データ プラットフォーム、ガバナンスを含む IT 運用についての経験と知識、および、クラウドでのソリューションの設計と構築の経験を有している方で、Azure ソリューション アーキテクトとして基本的なアーキテクト設計の原則を学びたい方



コースコード：MSCAZ400

## ⑲ AZ-400 Designing and Implementing Microsoft DevOps Solutions (短縮 3 日)

DevOps のプロセスとプラクティスを設計および実装するための知識とスキルを習得します。受講者は、DevOps の計画、ソース管理の使用、企業向け Git の拡張、アーティファクトの統合、依存関係管理戦略の設計、秘密情報の管理、継続的統合の実装、コンテナ構築戦略の実装、リリース管理ワークフローの設計、導入パターンの実装、フィードバック メカニズムの最適化などを実行する方法を学習します。

※このコースは、マイクロソフト認定コース AZ-400 (5 日間) を 3 日間に短縮したコースです。

### 前提条件

- ・ Azure、ソースコード バージョン管理、アジャイル開発、およびコア ソフトウェア開発の原則に関する基本的な知識
- ・ ソフトウェアを提供する組織での業務経験
- ・ AZ-104 (旧 AZ-103)、AZ-204 (旧 AZ-203) コースを受講済みであることを推奨

### 対象者

- ・ DevOps プロセスの実装を行うエンジニア
- ・ マイクロソフト認定資格 Azure DevOps Engineer の取得を目指す方

# Microsoft 認定試験 試験対策セミナー

マイクロソフト認定試験の試験対策に特化したコースです。  
Microsoft 認定コースとあわせての受講をおすすめします。



コースコード：MSCAZEX104

## ① Microsoft 認定試験「AZ-104 Microsoft Azure Administrator」試験対策セミナー

Microsoft 認定試験「AZ-104 Microsoft Azure Administrator」の対策に特化したコースです。AZ-104 試験の情報、および試験範囲に含まれる Azure サービスのポイントをしっかり解説します。Azure インフラストラクチャを理解していることを前提に、試験合格に向けて「Azure サブスクリプションおよびリソースの管理」「ストレージの作成と管理」「仮想マシンの展開と管理」「仮想ネットワークの構成と管理」「ID の管理」のポイントを押さえます。

### 前提条件

「AZ-104 Microsoft Azure Administrator」を受講済、または、Azure サブスクリプション、リソース管理、ストレージ、仮想マシン、仮想ネットワーク、Azure Active Directory に関する、AZ-104 コース同等の知識と経験があること

### 対象者

Microsoft 認定試験「AZ-104 Microsoft Azure Administrator」を受験する方



コースコード：MSCAZEX204

## ② Microsoft 認定試験「AZ-204 Developing Solutions for Microsoft Azure」 試験対策セミナー

Microsoft 認定試験「AZ-204 Developing Solutions for Microsoft Azure」の対策に特化したコースです。AZ-204 MCP 試験での出題傾向に合わせて、対策を目的とした追加の情報を提供します。「Azure のサービスとしてのインフラのコンピューティングソリューション開発」「Azure のサービスとしてのプラットフォームのコンピューティングソリューション開発」「アプリケーション コードからの Azure データベース サービス、ストレージ サービスの使用」「Azure PaaS でのセキュリティの実装」「Azure PaaS ソリューションの監視、トラブルシューティング、および最適化」「Azure PaaS サービスの連携ソリューション」のポイント解説を行います。

### 前提条件

「AZ-204 Developing Solutions for Microsoft Azure」を受講済、または受講相当の知識を有していること

### 対象者

Microsoft 認定試験「AZ-204 Developing Solutions for Microsoft Azure」を受験する方



コースコード：MSCAZEX500

## ③ Microsoft 認定試験「AZ-500 Microsoft Azure Security Technologies」試験対策セミナー

Microsoft 認定試験「AZ-500 Microsoft Azure Security Technologies」の対策に特化したコースです。マイクロソフト認定コース「AZ-500 Microsoft Azure Security Technologies」を受講しているか、または、受講相当の知識を有している受講者に AZ-500 試験の出題傾向に合わせて対策を目的とした追加の情報を提供します。

### 前提条件

「AZ-500 Microsoft Azure Security Technologies」を受講済、または、同等の知識をお持ちの方

### 対象者

Microsoft 認定試験「AZ-500 Microsoft Azure Security Technologies」を受験する方



コースコード：MSCAZEX305

## ④ Microsoft 認定試験「AZ-305 Microsoft Azure インフラストラクチャソリューションの設計」試験対策セミナー

「AZ-305 Microsoft Azure インフラストラクチャ ソリューションの設計 (短縮 3 日)」コースを受講後、MCP 受験されるときに万全な対策を望まれる方に最適なコースです。MCP 試験の問題を解くにあたって、ポイントとなるトピックスを中心に説明し、練習問題で理解度を確認します。① 各章のポイント説明、② 練習問題、③ 問題の解説 をワンセットにして進めます。

### 前提条件

「AZ-305 Microsoft Azure インフラストラクチャ ソリューションの設計」を受講済、または、同等の知識をお持ちの方

### 対象者

Microsoft 認定試験「AZ-305 Microsoft Azure インフラストラクチャ ソリューションの設計」を受験する方



コースコード：MSCAZEX400

## ⑤ Microsoft 認定試験「AZ-400 Designing and Implementing Microsoft DevOps Solutions」試験対策セミナー

Microsoft 認定試験「AZ-400 : Microsoft Azure DevOps Solutions」の対策に特化したコースです。マイクロソフト認定コースの「AZ-400 Microsoft Azure DevOps Solutions」を受講しているか、または、受講相当の知識を有している受講者に、試験の出題傾向に合わせて対策を目的とした追加の情報を提供します。

### 前提条件

「AZ-400 : Microsoft Azure DevOps Solutions」を受講済、または、次の Microsoft Learn の講座を受講済み

- DevOps プラクティスを発展させる
- Azure DevOps を使用してアプリケーションをビルドする
- Azure DevOps でアプリケーションをデプロイする
- Azure DevOps を使用してデプロイを自動化する
- フィードバックと監視データをキャプチャして、ソフトウェアを継続的に改善する

### 対象者

Microsoft 認定試験「AZ-400 Designing and Implementing Microsoft DevOps Solutions」を受験する方

## 知らなきゃ損！ お得に受験する方法

AZ-900、AZ-104 などの Azure 認定資格、Microsoft 365 認定資格など、マイクロソフト社の認定資格試験を受けるなら、MCP 受験バウチャーを利用するのがおすすめです。

MCP 受験バウチャーとは、受験料を安くおさえることができる、MCP 試験の受験に使えるプリペイドの割引チケットです。また、不合格の際に追加費用なしで再受験が可能な「Exam Replay」というチケットもあります。バウチャーをかしこく利用することで、資格取得のコストを大きく抑えることができます。MCP 受験バウチャーは、エディフィストラニングのウェブサイト、1 枚から購入できます。

### MCP 受験バウチャーのメリット

- 受験料が安くなる
- 再受験可能な「Exam Replay」が利用できる

### MCP 受験バウチャーのデメリット

- バウチャーには有効期限がある
- 試験の申込とは別に、バウチャーの購入手続きが必要



## 受講生の声

### ▼ AZ-900 Microsoft Azure Fundamentals

まったく知識がなかったのですが、とてもわかりやすく、また演習があったことにより理解を深められました。

### ▼ AZ-900 Microsoft Azure Fundamentals

試験のポイントも織り交ぜながらの内容で、先を見据えながら聞くことができました。演習は独学だと迷子になりがちだが、研修ではそんなこともなく、理解が進みました。

### ▼ AZ-103 Microsoft Azure Administrator ※現 AZ-104

質問にも丁寧に答えていただき満足度の高い講義でした。エンジニア目線での考え方や考慮事項等についてもコメントがあり、実践演習としてためになりました。

### ▼ AZ-203 Developing Solutions for Microsoft Azure ※現 AZ-204

ハンズオン形式で取り組めたので、理解が進みやすかったです。質問にも丁寧に対応いただけたので、とても助かりました。

### ▼ AZ-203 Developing Solutions for Microsoft Azure ※現 AZ-204

クラウドネイティブなアプリケーションの開発・配置方法を学習できてよかった。とくにわかりにくい箇所などを独自に補足していて、実際に受講してとても分かりやすかった。



## オンラインライブ研修 受講生の声

オンラインの講習を初めて受けたが、教室よりも質問しやすかった。

自宅にいながらも、現地で受けているのと同等の研修を受講できた。

開始前はオンラインで手間取る部分があるのかと思っていましたが、とてもスムーズに進めていただきました。

# Edifist Learning

## オリジナルコース

「知りたい内容が詰まっている」と、IT 技術者に人気のオリジナルコース。  
習得したいスキルや目的に応じて受講いただけます。

中級

2日

コースコード：MSCAZ04

### ① Azure Active Directory による認証基盤の構築とセキュリティ

Microsoft 365 管理者および Microsoft Azure 管理者向けに、Azure AD の基礎からセキュリティ機能まで、講義と演習を交えて解説します。基本的な概念・用語、Azure サブスクリプションのサインアップ、Azure AD テナントの構成、ユーザーとグループの管理、Microsoft 365 E5 ライセンスの取得と割り当て、Windows 10 の Azure AD 参加、オンプレミス Active Directory とのディレクトリ統合、SSO、Azure AD ロールの管理、条件付きアクセス ポリシーなどを学ぶことができます。

当社講師が執筆した書籍「ひと目でわかる Azure Active Directory (第3版)」(日経 BP) をテキストとして使用します(書籍はプレゼント)。

#### 前提条件

- Microsoft アカウントの取得、Azure 無料試用版および Microsoft 365 無料試用版のサインアップができる方
- Azure ポータルおよび Microsoft 365 管理センターへのサインインと基本的な操作ができる方
- ユーザーアカウント管理のご経験、ユーザー認証の基本的な知識がある方
- 演習手順書を見ながら、Windows 仮想マシンの作成、RDP 接続および基本的な操作ができる方

#### 対象者

- Azure AD をこれから学ぶエンジニア
- Azure 管理者、および Microsoft 365 管理者

入門

1日

コースコード：MSBI021

### ② Power BI を使用したデータ分析

Power BI サイト、Power BI Desktop を使用した分析の方法を習得することを目標としたハンズオントレーニングです。

Power BI の概要、Power BI Desktop を使用した分析、Power BI サイトの利用、SQL Server Analysis Services へのデプロイなどについて学びます。

#### 対象者

ローカルに保存されているデータやサーバー上のデータを利用して分析したい方

## ③ Power BI による分析データの加工

Power BI Desktop の Power Query エディターや DAX を使用して、分析データを加工する方法を習得することを目標としたハンズオントレーニングです。Power BI を使用した分析データの加工の概要、単一の Excel ファイルを基にしたデータ モデルの加工、複数のファイルを基にしたデータ モデルの加工などについて学びます。

### 対象者

- ローカルに保存されているデータやサーバー上のデータを利用して分析したい方
- Power BI Desktop を使用して分析データを加工したい方

## ④ Windows PowerShell 基礎と実践 ～ Azure 対応～

PowerShell を使用して、Azure やオンプレミス環境の管理、自動化を担当する IT 技術者向けのコースです。PowerShell の概要、パイプラインを使用したオブジェクト操作、Azure リソースの管理、Azure Active Directory の ID 管理、スクリプト開発、リモート処理、ジョブのスケジュール実行など、幅広く学習します。解説が充実したフルカラーのオリジナルテキスト、演習マニュアルを使用します。

### 前提条件

- コンピューターやネットワーク、クラウドに関する基礎知識
- Windows や、コマンドの操作経験

### 対象者

- PowerShell を使用した管理や自動化を担当する IT エンジニア

# マイクロソフト MVP 13 年連続受賞

## 高い技術と、わかりやすい講義

エディフィストラニングの講師陣は、マイクロソフトから与えられる

「MVP (Most Valuable Professional) アワード」を数多く受賞しています。

また、日本マイクロソフトのカンファレンススピーカーや技術書籍の監訳・監修も務めています。

### 竹島トレーナーが 13 年連続 通算 17 回目の MVP アワード受賞

竹島友理トレーナーが、マイクロソフトの「MVP (Most Valuable Professional) アワード 2022-2023」を受賞しました。これで 2010 年から 13 年連続、通算 17 回目の受賞となります。

マイクロソフト MVP アワードは、マイクロソフト製品・技術に関して優れた知識と経験を持ち、その知識と経験を幅広く活用している個人を表彰するものです。近年は審査が厳しくなり、また技術者の受賞がほとんどの中で、竹島トレーナーの 13 年連続受賞はまさに快挙です。



竹島友理トレーナー

### 甲田トレーナーが 6 年連続 「Windows Insider MVP」を受賞

甲田章子トレーナーがコンシューマー向けの Windows およびデバイスに焦点をあてた新しい MVP プログラム「Windows Insider MVP 2021」を受賞しました。

2016 年から 6 年連続の受賞で、コンシューマー向け製品に関して優れた知識と経験を持ち、その知識と経験を幅広く活用しているとして表彰されました。



甲田章子トレーナー

# Microsoft Azure 担当講師

輝かしい実績を誇る講師陣が講義や演習サポートを行います



たけしま ゆり  
竹島 友理

**Microsoft Azure / Microsoft 365**

図解や最新情報を取り入れながら、初心者の方にも上級者の方にも満足いただけるコースを目指しています。日経 BP「ひと目でわかる Azure Active Directory 第3版」を執筆。

認定・受賞： Microsoft MVP 2022「Security」、2005-2008,2010-2021「Enterprise Mobility」 / Microsoft Learning Partner Award Trainer 部門 優秀賞 (1998, 1999, 2005, 2006, 2011)  
Azure Solutions Architect Expert / Azure Security Engineer Associate / Azure Administrator Associate / Microsoft 365 Enterprise Administrator Expert / Microsoft 365 Security Administrator Associate / MCT (Microsoft Certified Trainer)



おき としかず  
沖 要知

**Data Platform / Microsoft Azure PaaS / SQL Server**

最新技術を踏まえたトレーニング コースで、お客様の成長シナリオを実現するためのクラウドジャーニーをしっかりとサポートします。Azure PaaS の提供する多様なサービスを是非活用してください。

認定・受賞： Microsoft MVP 2005-2011「SQL Server」  
Azure AI Engineer Associate / Azure Data Engineer Associate / Azure Developer Associate / Azure Solutions Architect Expert / Azure DevOps Engineer Expert



こうだ あきこ  
甲田 章子

**Windows Server / Windows クライアント / Microsoft 365 / SharePoint Server / Office 365**

分かりやすくシンプルな言葉や図で説明することを心がけています。お持ち帰りいただく資料は、後から活用できることはもちろん、コースに参加していない方が見ても分かるようにレイアウトや色使い、表現などを工夫しています。

認定・受賞： Microsoft MVP 2014-2021「Windows and Devices for IT」「Windows Insider MVP」「Surface」



たじま しずか  
田島 静

**Microsoft Azure / Azure AD / Office 365 / Windows Server / Exchange Server**

現場経験を生かし、具体例や失敗談などを交え、わかりやすい講義をするように心がけています。皆様に教室でお会いできるのをお待ちしております！

認定・受賞： MCT (Microsoft Certified Trainer) / Azure Administrator Associate / MCSE

# 東京駅からスムーズアクセス 八重洲ラーニングセンター

エディフィストラーニングの研修が行われる八重洲ラーニングセンターは、JR や地下鉄の駅からほど近い、アクセス便利な場所にあります。受講生の皆さまに快適な一日をお過ごしいただけるよう、設備や環境にこだわっています。



## 最新設備と環境で学びをサポート

研修会場には、最新の設備を完備。受講生の皆さまが集中して研修に取り組めるよう、一人あたりのデスクの広さ、長時間座っても疲れない椅子など、すみずみにまでこだわり、研修に最適な環境づくりに努めています。また、デスクには、携帯電話やPCの充電などにお使いいただける電源もご用意しました。



## アメニティスペースで、 休憩時間も快適に

研修の合間は、アメニティスペースで休憩やメールチェックなどご自由にお過ごしいただけます。ウォーターサーバーや自販機も設置しております。

## 🎁 うれしい受講者特典もご用意

- ・ランチクーポンをプレゼント (1,000 円分 / 日)
- ・フリードリンク
- ・無料 Wi-Fi

※一部コースは別の研修場所での開催となり、環境が異なります。※ランチクーポンの進呈は、八重洲ラーニングセンターにて、昼食をはさんで開催される一般向け定期開催コースをご受講の方が対象です。

## ACCESS



## エディフィストラーニング 八重洲ラーニングセンター

東京都中央区京橋 2-8-7 読売八重洲ビル 4F

- 東京メトロ銀座線 京橋駅 6 番出口 徒歩 3 分
- 東京メトロ東西線 日本橋駅 B1 出口 徒歩 7 分
- 東京メトロ有楽町線 銀座一丁目駅 10 番出口 徒歩 8 分
- 都営浅草線 宝町駅 A6・A7 出口 徒歩 3 分
- JR 東京駅 八重洲南口 徒歩 10 分

# 20年余にわたる信頼と実績 人財育成のプロフェッショナル

最先端のIT系研修、ビジネス・ヒューマン系研修を中心に、  
お客様の多様なニーズや課題を解決する  
「人財価値向上サービス」を提供しています。

## 「最大の財産は人」という理念が、私たちの出発点です。

1997年、野村総合研究所（NRI）の人財育成部門として誕生して以来、20年以上にわたり、私たちは「人財育成のプロフェッショナル」として多くの企業に向き合ってきました。

情報のグローバル化、IT化が進み、企業を取り巻く環境がいかに変化しても、企業が人からなる組織である限り、「人財」の育成はつねに優先度の高い経営課題です。

エディフィストラーニングは技術の習得を通して、継続的な企業発展に寄与できる人材の育成を目指し、お客さまの企業価値向上に貢献してまいります。

## 研修・教育サービスラインナップ

- ・ 野村総合研究所（NRI）グループでの経験・ノウハウに基づく超上流～要件定義、概要設計、基本設計まで幅広いIT人財育成サービス
- ・ Microsoft、Salesforceを中心に、業界屈指の講師陣による製品トレーニング
- ・ 組織の力を最大化するメンタルマネジメントの豊富なトレーニング

## HISTORY

1994 野村総合研究所の人財育成部門として誕生

1997 教育専門会社「NRIラーニングネットワーク株式会社」設立

1994

1997

2002

野村総合研究所のコンサルティング部門から参画  
経営人財育成サービスを開始

2003

マイクロソフト認定技術教育機関（MS CPLS）のゴールドパートナーに認定

2009 社名を「エディフィストラーニング株式会社」へ変更

2009

2012 Salesforce 認定トレーニングセンターとして認定

2012

2014

キャノンビズアテンダ株式会社の教育サービス事業部を統合

2017 本社ならびにラーニングセンターを八重洲に移転

2017

研修・人財育成のご相談は

エディフィストラーニングまでお気軽にどうぞ

お問い合わせは

 **Edifist** エディフィストラーニング株式会社

ラーニングソリューション部 マイクロソフト トレーニング担当

tel: 0120-876-544 mail: [learning@edifist.co.jp](mailto:learning@edifist.co.jp)

受付時間 9:00～17:00（土日祝を除く）

2022.12

[www.edifist.co.jp](http://www.edifist.co.jp)